**保育園・幼稚園等で**

**陽性者がでたら**

**～保健所とやりとりしてくださるかたへ～**

**１．他の園児や職員の健康状態を把握してください**

陽性者と接触している園児の保護者や職員に連絡し、2週間以内に体調不良者はいないか確認をお願いします。

　　※症状がある方がいた場合、必ず保健所へ伝えてください。現時点で体調不良の方は至急教えてください。

**２．情報の整理を行ってください**

保健所が施設内で感染が拡大している可能性、濃厚接触者に該当する園児や職員がいるかリスクの整理を行います。

次のものを提出できるように準備してください。

①　職員名簿（氏名・フリガナ・性別・生年月日・年齢・住所・連絡先・ワクチン接種歴）

②　園児名簿（氏名・フリガナ・性別・生年月日・年齢・住所・連絡先・唾液採取可能か・ワクチン接種歴）

③　1日のスケジュールの確認（遊んでいるときの様子も確認。どんな遊びを誰とするか）

④　園バス送迎の同乗者（バスの大きさ・乗車位置・換気状況・会話の有無等）

⑤　先生の身体的援助が必要か（低年齢の場合、抱っこ・おむつ交換・食事介助等）

必要な場合、介助したのは誰か、時間や距離の把握を行う。

⑥　食事やおやつの時間について

（テーブルのサイズ・時間・距離・一緒のテーブルで食べた人・パーテーション設置の有無・サイズ）

⑦　仲が良い園児がいるか

⑧　園での園児の様子（会話が多い・マスクを外したまま話をしてしまう・活発で戦いごっこ等の身体的接触が多い等）

⑨　延長保育・イベントなど、他のクラスの園児とのかかわりがどの程度あるか確認する。

⑩　感染対策状況（マスクの着用・換気の頻度・手指消毒の頻度）

　※　園では特に低年齢の子や外遊びではマスクを外しているので、いつ着用しているかの確認をする。

⑪　図面（どの時間にどの部屋で過ごしているか、窓の位置、他クラスとの共有部分）

⑫　写真

**～職員で陽性者が出た場合～**

⑬　職員の休憩時間の過ごし方

（休憩室の状況・喫煙の有無・時間・距離・一緒に過ごした職員）

⑭　職員室で過ごす時間があるか（職員室の状況を通常の職場調査同様確認する）

⑮　感染対策状況（マスクの着用・換気の頻度・手指消毒の頻度）

⑯　共有部分の確認（更衣室・トイレ・喫煙所等）

⑰　介助した園児についての情報収集

（勤務時の内容を詳しく聞き取りし、どのような感染防護策を実施し、抱っこ・おむつ交換・食事介助を誰にどういった介助を実施したかを確認する）

**３．検査対象者へ検査案内の連絡、および検査当日の検査運営にご協力ください**

保健所が情報をもとに検査対象範囲を決めます。

* 検査を受けるにあたり、結果が出るまでは自宅待機するように、園から保護者へ説明していただく必要があります。
* 濃厚接触者になった場合は、最終接触日から2週間は自宅待機となり登園できません。

**４．検査結果による対応（検査結果の連絡、健康観察等）へご協力ください**

結果によりさらに陽性者がでた場合は、検査対象範囲がさらに広がったり、新たに陽性判明した方の濃厚接触者についての調査が必要となってきます。

* 検査結果陰性者の連絡は事業所よりお願いすることがあります。陽性だった場合は保健所より連絡を行います。
* 感染していてもウイルスが増殖していない場合、一度目の検査では結果が陰性とでることがあります。体調管理をお願いします。

（濃厚接触者：最終接触日から2週間自宅待機し、保健所で健康観察を行い、体調不良時に再度検査をします。）

（接触者：最終接触日から2週間以内の体調不良時は保健所に電話で相談してください。必要時再度検査をします。）



